



**1 土蔵壁面プロジェクション** Projection on the storehouse

岩崎家時代に建てられた土蔵を活用し、イメージ映像等の投影  
 日 時：期間中毎日 18時～20時30分  
 場 所：土蔵（外壁）

**2 お休み処フオトスポット** Photo spots

風情ある離宮傘や緋毛氈の設え  
 日 時：期間中毎日 18時～20時  
 場 所：園内各所（紅葉の状況により、場所の変動あり）  
 ※雨天時中止の場合あり

**3 文京区商店街応援プロジェクト** Food stands

文京区商店街連合会加盟店による出店  
 日 時：期間中毎日 18時～20時  
 場 所：吟花亭跡付近 ※荒天時休業の場合あり

**4 抹茶茶屋** Teahouses

抹茶と和菓子のセット、六義園オリジナルお土産等の販売  
 日 時：期間中毎日 18時～20時  
 ※飲食ラストオーダーは、19時30分  
 場 所：吹上茶屋・心泉亭

**5 もみじ茶屋** Food Stands

軽飲食の販売  
 日 時：期間中毎日 18時～20時  
 場 所：土蔵付近 ※荒天時休業の場合あり

**6 お土産処** Souvenir shops

六義園オリジナル商品等お土産品の販売  
 日 時：期間中毎日 18時～20時  
 場 所：しだれ桜付近 ※荒天時休業の場合あり

※夜間特別観賞の時間帯は、安全確保のため立ち入りを制限する区域がございます。  
 ※駐車場はございません。また、駐輪場には限りがあります。

国指定特別名勝。五代将軍徳川綱吉の寵臣・柳澤吉保によって造られた和歌の趣味を基調とした回遊式築山泉水庭園です。江戸時代に造られた大名庭園の中でも代表的なもので、明治期には三菱の創業者である岩崎彌太郎の別邸となりました。庭園は、歌人たちによって詠まれてきた「万葉集」「古今和歌集」などの景勝地（歌枕）や紀州（現在の和歌山市）「和歌の浦」の風景のほか、「梵」「中国古典」にちなんだ景観が映し出されています。

**【アクセス】**

JR山手線「駒込」(南口)・東京メトロ南北線「駒込」(2番出口)下車 徒歩7分  
 都営地下鉄三田線「千石」(A3出口)下車 徒歩10分  
 ※駐車場はありません。

○「庭紅葉の六義園」夜間特別観賞 18:00～20:30(最終入園は20:00)

夜間特別観賞券(デジタルチケット)が必要です。

オンラインによる事前決済でのみ販売 1,000円(税込)  
 ご購入はこちらから→



※中学生以上(都内在住・在学含む)から夜間特別観賞券が必要です。障害者手帳、年間パスポート、その他各種入園券をお持ちの方も、夜間特別観賞券が必要です。  
 ※別途入園料は不要です。  
 ※17時に一度閉園し、18時から夜間特別観賞のため再開園します。

○通常開園時間 9:00～17:00(最終入園は16:30)

**【入園料】**

一般：300円 65歳以上：150円

※小学生以下及び中学生(都内在住・在学)は無料  
 園結びチケット(旧古河庭園との共通入園券) 一般：400円 65歳以上：200円  
 ※旧古河庭園 開園時間 9:00～17:00(最終入園は16:30)  
 六義園正門より徒歩18分

Rikugien Gardens is a circuit style garden built by Yanagisawa Yoshiyasu, a confidant of the 5th Shogun, Tokugawa Tsunayoshi. This garden was designed after scenes from historical waka poems and Chinese classics, and completed in 1702. The garden was counted as one of the greatest gardens of the Edo period. In the Meiji era, Iwasaki Yataro, the founder of Mitsubishi conglomerate company, obtained the garden, and his descendants donated it to the City of Tokyo in 1938. The garden has been nationally designated as a Special Place of Scenic Beauty.

